

冬休みを迎えるにあたって

楽しい冬休みを迎えます。休みの意義を正しく理解し、解放感から生活リズムを崩すことのないように、自主的で規則正しい生活の計画を立てて実行しましょう。

この機会に一年間の生活を振り返り、新年へ向けて自分なりにしっかりとした目標をもつとともに具体的な計画を立てましょう。また、家族の一員として、家の手伝いや家族で過ごす時間を大切に、有意義な冬休みにしましょう。

1. 学習計画

- ・4月からの学習を整理し、理解が十分でない教科の学習に計画的に取り組もう。
- ・宿題は必ずやり遂げよう。（遅れての提出、未提出は絶対ないようにしよう。）
- ・3年生はとても重要な長期休みになります。目標に向かって頑張ろう！

2. 日常生活

- ・家庭で過ごす時間が多くなります。家族間のコミュニケーションをいっそう深め、理解し合えるよう努めましょう。
- ・年末は忙しい時期です。家事手伝い、身のまわりの清掃、整理整頓をしよう。
- ・テレビの見すぎや、スマホ・タブレットの使い過ぎは心身のバランスを崩すことにつながります。
- ・外出するときは、家の人に目的・行き先・友達・帰宅時間を必ず告げよう。
- ・ひとりで遠くまで外出しないようにしよう。（外出時、派手な服装・乱れた服装はトラブルのもとになります。）
- ・子供だけで夜間の外出は絶対にやめましょう。（午後10時以降は青少年健全育成条例により深夜徘徊で補導されます。）
- ・友達の家に入り浸らないようにし、泊まることは絶対にしないこと。
- ・不審な電話（名簿聞き出し・脅迫電話等）には、家の人に対応してもらおう。
- ・和歌山市内でも不審者・変質者についての情報があります。危険な場所（工事現場・材木置場・マンションの屋上・高圧線・踏切等）やひと気のない場所（空き家・人通りの少ない路地等）には近づかないよう気をつけましょう。身の危険を感じた時は、すぐ逃げるか、大声を出して助けを求めること。場合によっては、すぐ警察に110番通報することも考えておこう。
- ・保育園や幼稚園、小学校へは行かないようにしよう。
- ・部活動のある生徒は積極的に参加しよう。（普段と同じ生活リズムを！）

3. 交通安全

- ・交通ルールを必ず守ろう。
- ・正しい自転車の乗り方をしよう。
 - 道路の左端を一行に通行する。（横に並んで走らない。特に緑道や狭い道を広がって走らないこと。）
 - 交差点では必ず安全を確認する。信号無視は絶対にしない。
 - 駐輪する時は、他の人の通行の邪魔になる置き方をせず、必ず施錠しよう。

- 暗くなれば、必ずライトをつける。
- 二人乗りや傘さし運転、イヤホンで音楽を聴きながらの運転などはしない。
- ・徒歩の場合は、周辺の車や自転車の通行に充分気を配り、歩道を歩くなど安全を確認しながら歩こう。また、横断歩道や信号機のないところを横断しないようにしよう。
- ・踏切を渡ったり、線路の近くを通行したりする場合は、電車の行き来に気を付けよう。警報音が鳴っていたり、遮断機が下りていたりする踏切を無理に渡ろうとしないこと。

4. 健康

- ・インフルエンザやノロウイルスによる感染性胃腸炎の流行期にあたります。感染症予防の面から、手洗い・うがい等の予防を心がけよう。
- ・暖房器具を使用する場合は、換気を充分に行いながら気を付けて使いましょう。

5. 非行・事故防止

- ・クリスマスパーティーや年末年始を祝う会などは生徒だけでは行わないようにしよう。お金の授受や飲酒・喫煙などにつながる可能性があります。
- ・ボウリング場、映画館、ゲームセンター、カラオケボックス等への出入りは保護者同伴が原則です。（特に、映画館では上映終了が夜10時以降になる作品については、保護者同伴であっても入場が禁止されています。）
- ・お金の浪費はつつしみ、おごり合いや貸し借りはしないこと。
- ・危険な遊び（サバイバルゲーム、エアガン、モデルガン、爆竹、火遊び、たき火、電線の近くでのタコ上げ、道路上でのスケートボードやキックボード、あき家への侵入など）は絶対にしない。
- ・単車等の無免許運転は絶対にしない。命にかかわる重大事故につながります。
- ・暴走車への同乗は絶対にしない。（暴走行為を見物することもその行為をエスカレートさせるのでやめよう。）
- ・買い物の必要がない時は、スーパー、コンビニ等へ出入りしない。万引きは犯罪です。
- ・スマホやSNSの利用については家族と充分話し合うこと。
 - 交流サイトの利用や、人の名誉にかかわる内容の書き込みは絶対にしない。
 - 不用意に撮影した写真や動画をSNSに掲載したり、他人に送ったりしたことがきっかけで、トラブルに巻き込まれるケースが、最近急増しています。
 - SNSで自分が所有しているアカウントやパスワードは必ず自分で管理すること。親しい友人同士でもパスワード等を友達に教えたり、「乗っ取りあい」などは絶対にしないこと。最終的に嫌な思いをするのは自分です。
- ・冬の山や海でのレジャーは大変危険です。保護者同伴でも充分留意してください。